

ゆざわ uzawa がん予防ナビ

がんに負けない湯沢市へ！

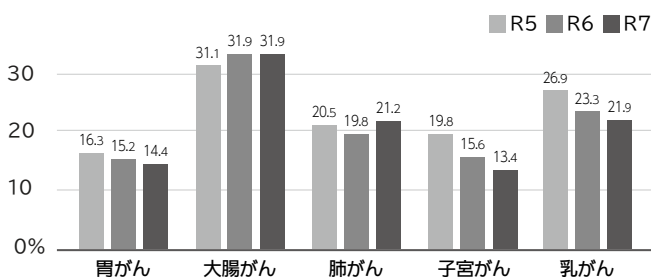
第1回 症状がない今こそ、 がん検診が必要!?

市では、令和5年の総死亡者数813人のうち、193人(24%)の方ががんで亡くなっています。

がんの部位別死亡者数では、肺がん(46人)が最も多く、次いで大腸がん(34人)、胃がん(22人)と続きます。

このようにがんで亡くなる市民が多い状況にもかかわらず、がん検診受診率は目標の50%に届かず、低い受診率で推移しています(右グラフ)。

湯沢市5大がん検診受診率推移(過去3年分)



? がん検診を受けない理由

令和7年に、前年度の胃がん検診を受けなかった293人に対し、未受診の理由を問うアンケートを実施しました。

- 1位 自覚症状がないから
- 2位 時間がないから
- 3位 いつでも受診できるから

症状が出てからでは
治療が間に合わないことも?

がん対策は
「予防する」「見つける」

良い生活習慣でがんになるリスクは減らせますが、完全に予防することはできませんので、検診による早期発見と早期治療が重要です。

例えば、胃がんは1cm程度の早い段階で見つけることが重要で、その段階では自覚症状がないことがほとんどです。1個のがん細胞が1cmの大きさになるには、10年から30年かかるといわれていますが、1cmから5cmになるには、1年から5年といわれており、速く進行することがあります。このため、がん検診ごとに受診間隔が決められています。

自覚症状がない方にこそ役立つのが、がん検診です。症状がなくてもがんが見つかることがあります。未来の自分のために今、がん検診を受けてください。

既に始まっているがん検診もありますが、**胃がん検診と婦人科検診は5月から予約制で行います。**申し込みされた方には、順次個別に通知しますので、ご自身が受けやすい日程を選んで受診してください。新たに申し込む方は下記までご連絡ください。



種類	検査項目	対象年齢	受診間隔
胃がん検診	胃部エックス線検査	40歳以上	1年に1回
	胃内視鏡検査	年度内に55歳・59歳になる方	該当年齢のみ
大腸がん検診	便潜血検査(免疫法)	40歳以上	1年に1回
肺がん検診	胸部エックス線検査・喀痰検査	40歳以上	1年に1回
前立腺がん検診	血液検査(PSA検査)	50歳以上	1年に1回
乳がん検診	マンモグラフィ	40歳以上の偶数年齢	2年に1回
子宮頸がん検診	視診・子宮頸部の細胞診・内診	20～39歳	1年に1回
		40歳以上の偶数年齢	2年に1回

R8 湯沢市がん検診一覧

市ホームページも
ぜひご覧ください



健康対策課健康企画班 ☎ 73-2124